

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（変更計画書）

2021年 8月 30日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県草津市西草津2-2-1

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

オムロン株式会社 草津市事業所

事業所長 長瀬 晶

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例【第20条第3項・第20条第4項
第22条第1項・第22条第2項において準用する同条例第20条第4
項】の規定に基づき、事業者行動計画を策定（変更）したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあっては、 名称および代表者の氏名）	オムロン株式会社 代表取締役社長 山田 義仁
事業者の住所（法人にあっては、 主たる事務所の所在地）	京都府京都市下京区塩小路通堀川東入南不動堂町 801 番地

1 事業所の概要

事業所の名称	オムロン株式会社 草津事業所					
事業所の所在地	滋賀県草津市西草津2-2-1					
主たる事業	細分類番号	2	9	2	9	その他の産業用電気機械器具製造業 （車両用、船舶用を含む）
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間 3,000 トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者					

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第 1 号

(第 1 面)

1 計画期間

計画期間	2021 年度～	2023 年度
------	----------	---------

2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たちは、オムロングループの企業理念に基づき、地球環境に貢献する商品・サービスの提供と、すべての経営資源を最大限、有効に活用することにより、グローバルで持続可能な社会の実現に貢献していきます。

1. 地球環境に貢献する商品・サービスの提供

私たちは、持続可能な社会の実現に貢献する商品・サービスを提供します。

2. 地球温暖化防止

私たちは、バリューチェーン全体で温室効果ガス排出量の継続的改善を行います。

3. 資源の有効活用

私たちは、ものづくりに必要となるすべての資源は、地球・社会からの預かりものと考え、最大限、有効に活用します。

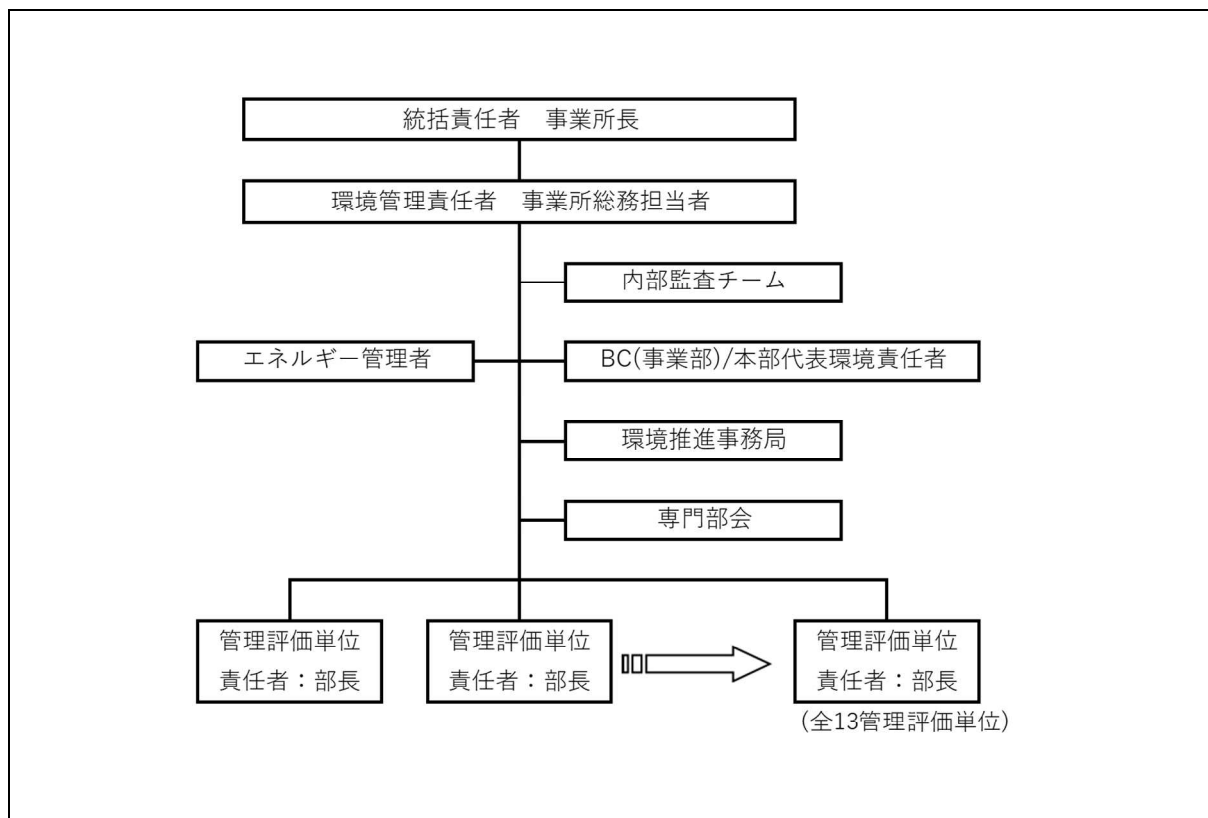
4. 自然との共生

私たちは、大気汚染・水質汚染・土壌汚染が自然環境の破壊につながることを強く認識し汚染の予防に取り組めます。

5. 環境マネジメントの推進

私たちは、グローバルに環境マネジメントシステムを確立し、継続的な改善を図り、法的要求事項を順守し、ステークホルダーに対して環境情報開示を行い説明責任を果たしていきます。

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

1. ガス吸収式冷温水器の更新 (2013 年度実施)
2. 2号館 LED照明器具導入 (2014 年度実施)
3. コンプレッサー インバータ機更新(2015 年度実施)
4. 草津事業所 熱源機器の効率化 (2016 年度実施)
5. 全館 LED照明器具導入 (2017 年度実施)
6. 草津事業所 熱源機器の効率運転化 (2018 年度以降継続実施)
7. オゾン層破壊 CFC 及び HCFC の撤廃に向けたエアコン入替 (2019 年度実施)

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	設備導入対策	空調設備（省エネ型）更新による電力量削減	2021年度～2023年度
2	設備導入対策	建屋窓ガラスのペアガラス化による冷暖房エネルギーの削減	2021年度～2023年度
3	設備導入対策	社員食堂厨房機器の高効率機器への更新	2021年度～2023年度
4	設備導入対策	社用車更新時の電気自動車/ハイブリッド車等エコカー採用	2021年度～2023年度
5	設備導入対策	変電設備高効率変圧器への更新	2021年度～2023年度
6	設備導入対策	節水システムによる給排水量削減量（搬送エネルギーの削減）	2021年度～2023年度
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1	SF6	ガス絶縁変圧器の更新(SF6→油入)	2021年度～2023年度
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

- ・草津事業所単独の目標設定数値については公開できませんが、上記の取組により、過去5年度間のエネルギー使用に係る原単位が年平均1%以上改善するよう取組を実施します。
[ただし、原単位は、
(エネルギー使用量〔原油換算 kL〕)/(建物床面積〔百万㎡〕×従業員数〔人〕)
として算出]。

※オムロン株式会社としては、

2050年に、Scope1,2の温室効果ガス排出量ゼロを目指す中長期の環境目標、「オムロンカーボンゼロ」を設定、この取組を通じ、2030年に温室効果ガス排出量を32%削減(2016年比)を目標としています。

<https://www.omron.com/jp/ja/ir/irlib/annual.html>

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容等

・各種制御機器の設計・製造や電子部品の設計を通じて、製造現場の省力化、自動化、最適化、効率化(業務・作業)、生産性向上に貢献し、顧客の製品とサービスを通して低炭素社会づくりに貢献します。

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

・オムロンは、気候変動における指標を温室効果ガス排出量と定め、2050年度に温室効果ガス排出量ゼロを目指す「オムロン カーボンゼロ」を目標として掲げています。2016年度のスコープ1、2における温室効果ガス排出量を基準として、2050年度からのバックキャストで2030年度と2020年度の削減目標を設定し、取り組んでいます。スコープ3についても検討を進めています。

(第5面)

7 その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により 達成しようとする目標	実施スケジュール
1	グリーン調達・ 購入推進	オムロングループで策定されている基本方針に基づき、グリーン調達・購入を実施	現状実施中 (継続実施)
2	資源・ごみ その他	草津市「みち」サポーター(市道の美化活動を定期的・継続的に取り組み)へ参画	現状実施中 (継続実施)
3	資源・ごみ 自然環境保全 その他	草津市「愛する地球のために約束する協定」締結	現状実施中 (継続実施)
4	資源・ごみ	事業所で処理した残飯の生ごみを堆肥化し、近隣の湖南農業高校へ提供	現状実施中 (継続実施)
5	資源・ごみ	食堂の廃油を 100%バイオディーゼル燃料へ再資源化	現状実施中 (継続実施)
6	自然環境保全	琵琶湖の水源である上砥山の森林を保全	現状実施中 (継続実施)
7			
8			